

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

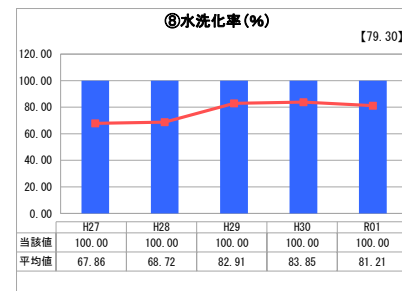
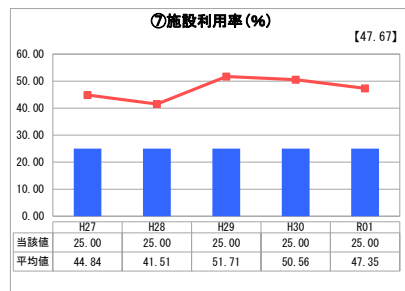
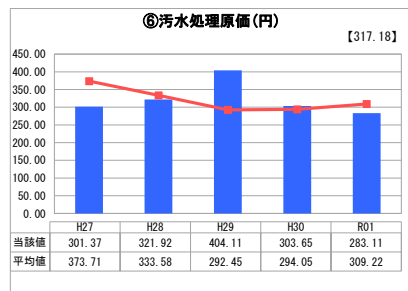
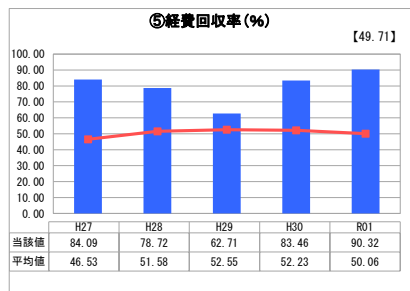
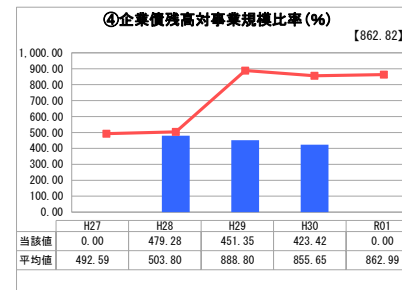
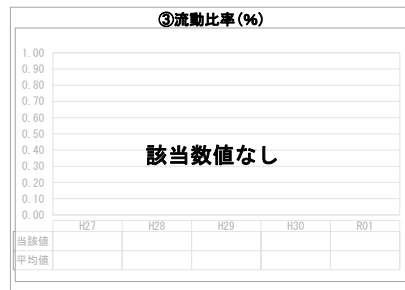
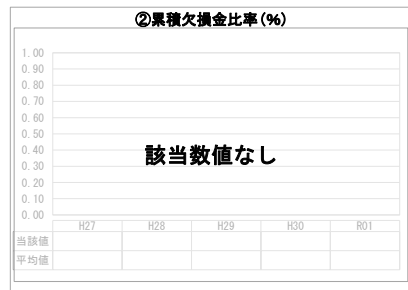
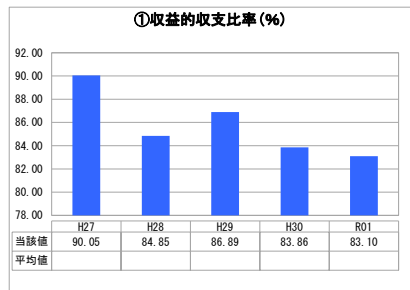
秋田県 上小阿仁村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.27	100.00	3,774

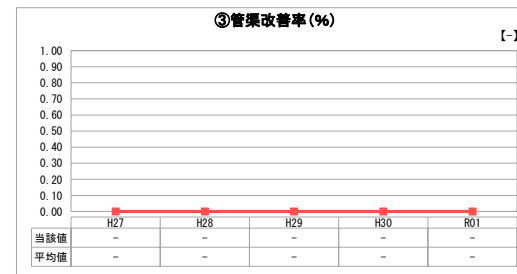
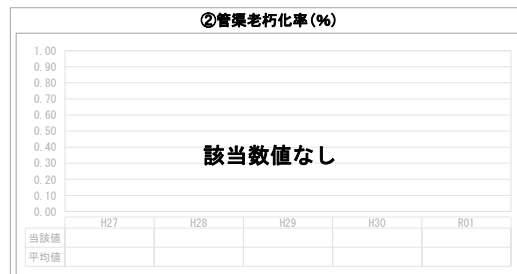
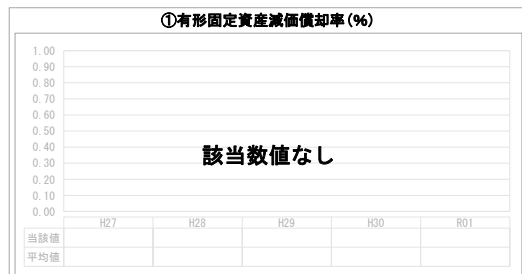
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,253	256.72	8.78
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
6	0.01	600.00

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

集合処理と個別処理の費用対効果により整備された箇所である。水洗化率は100%であり、処理戸数及び処理人口はごく少数となっているため、大きな変動はなく、今後も同水準で推移していくと予想される。

総収益の内訳は、料金収入で約4割、一般会計繰入金で約6割という収益構成となっており、一般会計繰入金に依存せざるを得ない状況である。企業債残高対事業規模比率については、新規事業を行っていないため、償還が進んだことにより低い水準となっている。経費回収率については、料金収入に変動はなく、経費もほぼ一定となっているため、修繕費の増減が変動に影響している。

また、施設利用率が25%程度に留まっているが、今後も処理区人口の増加は見込めないことから、村全体として効率的な運営を進めていく。

### 2. 老朽化の状況について

供用開始から15年が経過していることから、計画的な清掃・点検・機器の長寿命化を図る。

## 全体総括

集合処理と個別処理の費用対効果により整備された箇所であり、処理戸数及び人口はごく少数となっているため、大きな変動もなく今後も同水準で推移していくと予想される。

なお、本個別排水処理事業は、3戸（各1人から3人世帯）を対象に行っているものである。今後も人口減少に伴う収益の減少、機器の更新による経費の増加が予想されることから、計画的な維持管理・機器更新を進めていく必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。